

つくったのは、
「詰め替える」という発想でした。

今ではあたりまえになった詰め替え化粧品。

実は43年前の今日、

ちふれが日本でいち早くはじめたものでした。

「限りある資源を大切にしたい」という想いはもちろん、

オイルショックで物価が高騰していた当時、

中身の品質を落とすことなく手に入れやすい価格のまま

お届けしたいという想いが込められていました。

現在では詰め替え商品も41商品にまで広がり、

年間で化粧水ボトル約940万本*分の資源節約に。

何気なく手に取る化粧品のことを、

あらためて考えてもらえたら。

6月25日を「詰め替えの日」として登録したのは、

そんな願いも込められています。

これからも、あなたの素肌と環境のためにできることを。

6月25日は、
詰め替えの日。



思いから、生まれた品質。

ちふれ

since 1968



商品・販売店等のお問い合わせは、愛用者室 ☎0120-147420(9:00-18:00 土日祝を除く)またはホームページ www.chifure.co.jp から。

詰め替え化粧品の歴史をご覧ください。

ちふれ 詰め替えの日 検索



*約940万本:ちふれブランドの詰め替え商品によって削減された年間消費量を「化粧水 とももつとりタイプ」本体ボトル重量(37.14g)で換算(2016年 ちふれ化粧品調べ)